

# 近畿中部



近畿中部防衛局管内図  
青色部分（東海支局管内）  
2府7県の防衛に関する情報誌



「近中くん」

近畿中部防衛局のマスコットキャラクター

生年月日：平成19年9月1日（防災の日）

出身：近畿中部地方

名前：近中くん（きんちゅうくん）

職業：廻し業

宝物：手作りのまが玉札

趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ、オリックス）

特技：たこ焼き、きしめんの早食い

## 近畿中部防衛局広報誌

2017  
1/2月号



29年の年頭訓練待機中のUH(写真提供：八尾駐屯地広報班)

### 目次

近畿中部防衛施設地方審議会開催	2
加西市民会館リニューアル	3
米軍経ヶ岬通信所に関する動き	4~5
自治体めぐり～石川県輪島市	6
近畿中部防衛局からのお知らせ	7
なるほど防衛豆知識 「日本周辺海空域における自衛隊の警戒監視活動とは？」	8

# 近畿中部防衛施設地方審議会開催

～陸上自衛隊今津駐屯地／饗庭野演習場周辺地域～

1月17日（火）、陸上自衛隊今津駐屯地において、後藤会長他4名の委員にご出席を賜り、平成28年度近畿中部防衛施設地方審議会を開催しました。

審議会の開催に先立ち、第3戦車大隊長兼今津駐屯地司令を表敬し、今津駐屯地庁舎屋上から駐屯地内外の概況説明を受けた後、さらに饗庭野演習場周辺における砲撃音の騒音状況について確認して頂きました。



審議会の様子



今津駐屯地内外の概況説明の様子

審議会では、後藤会長から、本審議会が重要な責務を担っていること、今回の視察が委員一同の防衛行政に関する知見を深める上で有意義であることなどに言及されました。

この後、今津駐屯地業務隊長から今津駐屯地及び饗庭野演習場についての概要説明が行われたほか、当局からは、「饗庭野演習場を取り巻く諸問題について」として、用地取得、保安用地の借り上げ、住宅防音事業という3点に焦点を当てて業務説明を行いました。

いずれの場面においても、審議会委員の皆様からは積極的なご質問をいただき、審議会は無事に終了しました。



記念撮影

(かさい)

## 加西市民会館文化ホール（特別集会施設）の改修工事が完了し、リニューアルオープン

青野ヶ原演習場等周辺民生安定施設助成事業として平成26年度から実施している加西市民会館の改修工事が完了し、1月7日（土）に同会館内において華やかに式典が挙行されました。

本事業は、青野ヶ原演習場等周辺におけるヘリコプターの飛行訓練に伴う事故等に対し、安全で安心な生活ができる環境を確保する措置として、加西市防災計画により避難場所として指定されている本施設の耐震化並びに文化ホールのバリアフリー化、昭和54年に建設した施設の老朽化に伴う外壁、空調機器設備更新等の改修工事を実施したものです。

本事業の実施に当たり、特に内装は、市民憲章に謳われている「花と緑の美しい自然を守り、豊かなすみよいまちにしましょう。」<sup>(うた)  
(はりま)  
(ねひめ)</sup>や播磨国風土記による根日女の恋伝説等の歴史を通じて加西市を形づくってきた自然色をイメージして、安らぎ溢れる空間を演出しました。



加西市民文化会館：兵庫県加西市北条町古坂



市民会館の外観



オープンカット（主賓）



文化ホール



ホワイエ



トイレ

# 米軍経ヶ岬通信所に関する動き

## ○交通安全に対する取組

### Ⅰ 第10回交通安全講習会を開催

当局と京丹後警察署は、12月13日（火）、峰山自動車学校と日本自動車連盟（J A F）京都支部、近畿日産株式会社に御協力いただき、米軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者を対象とした交通安全講習会を開催しました。

今回の講習会では、降雪シーズンの到来に備え、冬季における運転時の注意に重点を置いた講習を実施しました。実車講習では、教習コース内にスリップマットを設置して急ブレーキや坂道発進を行い、発進・停止時のスリップを体験しました。参加者は、「雪道や凍結路における運転の注意点を学び、「雪道では自動車の制動が非常に難しくなることを知った。安全運転を心掛ける。」など、冬季の運転に対する認識を深めました。

座学講習では、日米の交通事情の違いや周辺地域特有の交通事情について説明を受け、周辺地域での運転で注意すべき点を学びました。さらに、冬用タイヤの適切な使用方法についても、实物を用いて説明が行われました。参加者は各講習に熱心に取組み、交通事故防止に資する講習会となりました。

当局は、地域の安全・安心確保のため、今後とも関係機関と連携して、交通事故防止へ向けた取組を継続してまいります。



冬季の運転に注意を呼び掛ける経ヶ岬通信所司令官



J A F京都支部による講評



自動ブレーキ機能搭載車を体験



スリップマット上での急ブレーキ体験



冬用タイヤの使用方法について説明を受ける参加者

## II 交通安全教育 DVD を提供

今般、交通事故防止に向けた更なる取組として、新しく米軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者のために京丹後警察署にも御協力をいただき交通安全教育に関するDVDを作成し、米側に提供しました。これは、新たに勤務することになり、交通安全講習会に参加できなかった米軍関係者に対して交通安全講習会の録画映像などを通じ、日米の交通事情の違いや周辺地域特有の交通事情、冬季に車を運転する際の注意点を学ぶことができるものです。

当該DVDは米軍関係者の交通事故防止に資するものとして活用されます。



雪道や坂道発進等の注意点を解説



周辺地域特有の交通事情を解説した交通安全マップの紹介

## ○地域との交流（消防訓練・餅つき大会）

米陸軍第14ミサイル防衛中隊は、12月14日（水）に京丹後市消防本部、地域の消防団、航空自衛隊第35警戒隊と消防訓練を行いました。経ヶ岬通信所の設立から、地元救急機関との調整の重要性は私たちの最優先事項の一つであります。

また、12月20日（火）には航空自衛隊第35警戒隊主催の餅つきに参加しました。日本の文化と伝統を経験する素晴らしい機会となりました。この交流会を大いに楽しみ、地域のリーダーの皆様や我々のパートナーとの親睦を深めることができました。

【経ヶ岬通信所の活動状況などはフェイスブックにも掲載しています。

どうぞご覧ください。（<https://www.facebook.com/14MDB>）】

消防訓練の様子



餅つき大会の様子



# 自治体めぐり～石川県輪島市

日本遺産認定



## 灯り舞う半島能登 ～熱狂のキリコ祭り～

キリコとは、巨大な切子灯籠であり、代表的な形としては背が高い直方体状で、前面中央部には漢字3文字で表した「キリコ吉祥文字」と呼ばれる地区ごとの願いや祈りを込めた文字を配し、背面には様々な絵(武者絵や風景画など)が施されている。

巨大なキリコが街中をとろせましと乱舞する「キリコ祭り」、その迫力に、辺りはまるで別世界のような興奮に包まれます。古来受け継がれてきた祭りへの熱い思いが、この日一気に噴き出します。平成27年4月に「灯り舞う能登～熱狂のキリコ祭り」が日本遺産に認定されました。

### 輪島大祭

8月22日～25日

#### ・奥津比咩神社大祭 8月22日

輪島市の海女(あま)さんの町、海士町(あままち)のお祭りです。顔に紅を塗り赤や青のカラフルな腰巻き姿の若衆が神輿(みこし)を担ぎ、奥津比咩神社を出発し、入水神事が行われる袖ヶ浜海水浴場へ向かいます。入水神事では神輿に手綱が結んでおり、海の中へ進む神輿と陸地から大勢の子供が引っ張り合います。綱引きの時間が長引くほどその年は豊漁になると言いい伝えられています。



#### ・重蔵神社大祭 8月23日

河井(かわい)地区の各町内から総輪島塗のキリコが重蔵神社へ向けて出発し、奉納神事の後、列をなして松明神事の行われるマリンタウンへ向かいます。クライマックスは火のついた大松明を若衆が勢いよく倒し、炎の中から御幣(ごへい)を奪い合います。その姿は躍動感にあふれています。



#### ・住吉神社大祭 8月24日

鳳至(ふげし)地区の各町内からキリコが住吉神社に向けて出発します。住吉神社で奉納神事の後、松明神事の行われる三角州広場へ向かう道中に架かる橋を総輪島塗のキリコが走るパフォーマンスは必見です。クライマックスでは燃え上がる大松明の下を神輿が舞います。



#### ・輪島前神社大祭 8月25日

輪島市の漁師町、輪島崎町(わじまざきまち)のお祭りはタイやエビの形の神輿と竹のキリコが中学生～高校生の子供達によって担ぎ出されます。その他にも町内の総輪島塗のキリコも担ぎ出され、港ではすべての漁船に照明が灯り大漁旗が掲げられます。クライマックスはお祭り広場での爆竹入りの大松明が燃え上がる松明神事です。



【輪島キリコ会館】『輪島キリコ会館』では一年中、輪島大祭の雰囲気を楽しむことができます！！

(写真提供：輪島市)

## 近畿中部防衛局からのお知らせ

### 潜水艦（28SS）起工式

1月27日（金）、川崎重工業株式会社神戸造船工場において、28年度潜水艦製造の起工式が行われ、潜水艦製造の安全を祈願しました。

起工式は、午前11時から行われ、神事のあと、溶接機の作動スイッチが押され、溶接機が稼働することにより無事終了しました。

28年度潜水艦製造には、約4年の工期を要し、起工から船体建造、命名・進水及び海上試験運転を経た後、平成33年3月頃に海上自衛隊に引渡される予定です。



安全を祈願する川崎重工及び防衛省当局関係者



溶接機の作動スイッチを押す様子



溶接機が稼働し、火花を上げ  
潜水艦の船体構造材が溶接さ  
れる様子

### 学生のための 「官庁公開フェスティバル2017」

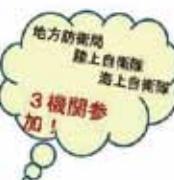
国家公務員一般職試験（大卒程度）等に興味をお持ちの方を  
対象に防衛省各機関の業務をご紹介します♪

<予約期間>

平成29年3月1日（水）～参加希望日前日まで（平日10時～17時受付）  
電話予約となります。

予約の際は、氏名、連絡先、受験予定の試験区分、  
参加を希望する日にち、回をお伝えください。  
定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

予約先：防衛省広報室（内閣府施設開設課内閣府人事課）  
電話番号06-6345-4952（人事課内線）



日 時	会 場	日 程
第1回 平成29年3月8日(月)	大阪合同庁舎4号館 2階	1日 10:00 ~ 11:30 2日 13:00 ~ 14:30
第2回 平成29年3月9日(火)	大阪合同庁舎4号館 4階	3日 15:00 ~ 17:00
第3回 平成29年3月10日(水)	神戸合同庁舎 2階	<内閣> ①内閣庁の全般説明 ②各機関別担当による 革新説明・質疑応答
第4回 平成29年3月10日(水)	京都合同庁舎 地下1階	③各機関別担当による 革新説明・質疑応答

第1回、第2回の大坂合同庁舎では、各回開始の15分前から1階ブースで受付を行います。身分証明書（免許証、学生証等）の提示をお願いします。  
第3回神戸、第4回京都での開催時は、そのまま会場へお越しください。

### 官庁公開フェスティバルに参加

国家公務員一般職（大卒程度）等を志望する皆さんを対象に、今後の職場選びの参考としてもらうため、人事院主催『官庁公開フェスティバル2017』に防衛省も参加します。

防衛省では、地方防衛局・陸上自衛隊・海上自衛隊（事務職・技術職）の職員が参加し、一度に3機関の具体的な仕事の内容を聞くことができます！ 詳細は右記掲載のとおりになりますので、ご確認の上、是非ご参加ください！！



# なるほど防衛豆知識

**質問：日本周辺海空域における自衛隊の警戒監視活動とは？**

## 回答：

わが国は、6,800あまりの島々で構成され、世界第6位の排他的経済水域（EEZ）を有するなど広大な海域に囲まれており、自衛隊は、平素から領海・領空とその周辺海空域において常時継続的な情報収集及び警戒監視を行っています。海上自衛隊は、平素からP-3C哨戒機などにより、北海道周辺や日本海、東シナ海を航行する船舶などの状況を監視しており、航空自衛隊は、全国28か所のレーダーサイトとE-SAC早期警戒機、E-767早期警戒管制機などにより、わが国とその周辺の上空を24時間態勢で監視しています。

また、主要な海峡では、陸上自衛隊の沿岸監視隊や海上自衛隊の警備所などが、24時間態勢で警戒監視を行っており、さらに、必要に応じ、護衛艦・航空機を柔軟に運用して警戒監視を行い、わが国周辺における事態に即応できる態勢を維持しています。

中国公船による尖閣諸島周辺のわが国領海への断続的な侵入に際して、防衛省・自衛隊は、海上保安庁と平素から現場を含めて警戒監視活動により得られた情報を共有するなど、関係省庁との連携強化を図っています。領空侵犯のおそれのある航空機を発見した場合には、航空自衛隊は戦闘機などを緊急発進（スクランブル）させ、その航空機の状況を確認し、国際法及び自衛隊法に従い、厳正な対領空侵犯措置を実施しています。



#### 沿岸監視に従事する陸自隊員



警戒監視する海自P-3C



警戒監視する空自 E-767 早期警戒管制機



緊急発進するF-15戦闘機

### ■ ご意見・ご感想等募集 ■

近畿中部防衛局では、今後も防衛省・自衛隊の様々な活動や当局の取り組みなどを皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと考えております。

本誌に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所) 〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67  
近畿中部防衛局  
広報編集委員会（報道官気付）

(電話・FAX)  
TEL 06-6945-4953  
FAX 06-6910-5669  
(メールアドレス)  
qoiken@kinchu.rdb.mod

近畿中部防衛局広報誌近畿中部は、近畿2府4県及び北陸3県所在の自治体、大学図書館及び公立図書館などに無料で配布しています。ご希望があれば、他の機関へもお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先  
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2017 年 1/2 月号 (通算第 46 号)

平成29年2月発行

# 近畿中部防衛局 広報編集委員会

TEL 06-6945-4953  
URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>



この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。